

平成 31 年 2 月 21 日時点

(1) 事務事業の概要			
① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 19 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 1 年度～ 平成 2 年度まで	●旭市後継者対策協議会(通称:出会いコンシェルジュ)により、結婚願望があり出会う機会が少ない独身者に、各種パーティやイベント等の出会いの場の提供や、セミナー開催など婚活を支援し、結婚の増加により、市の人口減少対策の推進及び定住化の促進を図る。 ●旭市後継者対策協議会委員は任期2年、20人以内で市長が委嘱(無報酬)、会議は年4回程度、イベントスタッフとしても参加する。 ●会員希望者は会員登録を行う(20歳以上の独身者、男性は旭市在住、在勤、在予定者)。婚活イベントには会員以外も参加できる(会員優先。男性は会員のためのイベントもある)。イベントのお知らせメールは会員のみ。会員が結婚し報告があれば商品券を贈呈する。		
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等	
全国的に未婚化、晩婚化が進行し、深刻な社会問題になっており、自治体による婚活支援が行われ始めたことを契機に、平成19年度に旭市後継者対策協議会を設置し、出会いの場の提供等の婚活支援を開始した。	・平成17年、22年国勢調査の数値を比較すると、全国的にも旭市においても、未婚率は増加している。 ・旭市事業開始後、H22年度銚子市、H23年度匠達市、香取市が婚活支援事業を開始。(銚子市はH26で終了)	・参加者からは、「市が事業をやってくれるのはありがたい」、「市の事業なので、安心して参加できる」、「他市と合同で開催してほしい」などの意見・要望がある。	

① 事業費の詳細(29年度の決算)		単位:千円
1.負担金補助及び交付金	1,150	出会の場創出事業補助金
2.旅費	0	
② 特定財源の内訳(29年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	1,150	地域振興基金繰入金

事業費		単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)
費目内訳	1. 負担金補助及び交付金	千円	1,500	1,500	1,500	1,150	1,500
	2. 旅費	千円	2	0	0	0	16
		千円					
		千円					
		千円					
財源	事業費計 (A)	千円	1,502	1,500	1,500	1,150	1,516
	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	1,500	1,500	1,500	1,150	1,500
	5. 一般財源	千円	2	0	0	0	16

前年度増減理由	補助金の実績報告による減額
---------	---------------

従事職員数	常時	1人	最大	人 ×	日 =	延べ	0人
-------	----	----	----	-----	-----	----	----

① 主な活動							⇒ ③ 活動指標名						単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
手段	29年度実績(29年度に行った主な活動) ・旭市後継者対策協議会会議の開催 ・パーティー等の出会いの場やセミナーの企画・開催 ・会員の募集・登録 ・利用規約に基づく事業の実施 ・近隣市等と合同でのイベント実施																	
	ア	イベント(出会いの場、セミナー)の実施回数					回	11	9	9	8	10						
	イ	会員登録者数					人	421	467	487	493	500						
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)																	
	対象 意図	・独身者(男性は市内在住・在勤・在住予定者に限定、女性は限定していない。) ・独身者が出会いの場やセミナーなどの婚活イベントに参加する。																
	対象 意図	・会員及びイベント参加者																
		・会員及びイベントの参加者が結婚に至る。																
	⇒ ④ 成果指標名						単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)						
	ア	イベント(講演会を除く)に参加した人数					人	218	215	179	158	180						
	イ	会員で結婚報告があった数					人	10	10	13	10	10						

①成果優先度評価結果				②コスト削減優先度評価結果				
		成果向上余地			コスト比率			
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない				
施策貢献度	大きい		②		評価結果	①		
	普通					②		
	小さい					③		
						④⑤		

期間	ア (左軸)	イ (右軸)
H26	215	10.5
H27	215	10.5
H28	180	13.5
H29	155	10.5
H30計画	180	11.5

評価内容	① 進捗状況												
	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難												
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)												
	② 成果の状況												
	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	☐ 向上	☐ 横ばい	☒ 低下	成果動向	比較	25年度	26年度	27年度	28年度
成果指標イ	のタイプ	の数値増＝成果向上	の数値増＝成果向上	☐ 向上	☐ 横ばい	☒ 低下	26年度		27年度	28年度	29年度	30計画	
【コメント】 (低下の場合、その理由) ・1回のイベント参加人数が減少したため ・中止となったイベントがあったため ・会員の結婚は、本人の意思によるものであるため													
③ 今年度取組事項													
(30年度に取り組む主な事項について記載)													
時期		内容					今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小		☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止		☐ 見直し ☐ その他()	
H30.4月～		イベント開催時期や内容について、さらに協議・検討を行う。						H30年度		イベント開催時期や内容について、協議・検討を行う。			